

平成30年度 定期作況報告

(9月20日現在)

北海道立総合研究機構 農業研究本部

畜産試験場

I 気象概況

8月下旬：平均気温は16.7℃で平年並みであった。降水量は145.5mm（平年比141%）でやや多かった。日照時間は22.4時間（平年比57%）でかなり少なかった。

9月上旬：平均気温は15.5℃で平年よりやや低かった。降水量は56.0mm（平年比75%）で平年並みであった。日照時間は33.7時間（平年比87%）で平年並みであった。

9月中旬：平均気温は14.0℃で平年よりやや低かった。降水量は5.0mm（平年比9%）でかなり少なかった。日照時間は75.5時間（平年比186%）でかなり多かった。

以上のことから、本期間は平年と比較して気温はやや低く、降水量は平年並み、日照時間はやや多かった。

	8月下旬			9月上旬			9月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温(℃)	16.7	17.5	△0.8	15.5	17.0	△1.5	14.0	15.0	△1.0
最高気温(℃)	20.2	21.7	△1.5	19.4	21.2	△1.8	20.5	19.6	0.9
最低気温(℃)	13.3	13.6	△0.3	11.6	13.4	△1.8	8.1	10.6	△2.5
降水量(mm)	145.5	103.0	42.5	56.0	74.3	△18.3	5.0	54.6	△49.6
降水日数(日)	10.0	5.3	4.7	6.0	4.8	1.2	1.0	4.4	△3.4
日照時間(時間)	22.4	39.1	△16.7	33.7	38.7	△5.0	75.5	40.7	34.8

注1) 各数値は旬の平均または合計。△印は減を示す。

注2) 平年値は前10カ年の平均値。

Ⅱ 作 況

1. 牧草 採草型チモシー (3 番草)

作 況 : 不 良

事 由 : 9月20日現在の草丈は、2年目草地が42cm、3年目草地は37cmと、いずれも平年より13cm低かった。8月下旬の日照時間がかなり少なく、全般に低温傾向で推移したことが一因と考えられた。

以上のことから、目下の作況は「不良」である。

調査項目	2年目草地			3年目草地		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
草丈 (cm) (9月20日)	42	55	△13	37	50	△13
生育日数 (日)	48	47	1	48	48	0

注 1) 平年値は2年目草地が前6カ年のうち最凶年(平成29年)を除く5カ年の平均値、3年目草地が前5カ年の平均値。

2) △は早または減を示す。

2. サイレージ用とうもろこし

作 況 : 不 良

事 由 : 本年の収穫期は平年より4日遅い9月21日、収穫時の熟度は黄熟初～中期であった。茎葉、雌穂、総体の生草収量は、いずれも平年値より標準偏差の2倍を超えて下回り、対平年値比は、茎葉71%、雌穂89%、総体77%と低収であった。

以上のことから、目下の作況は「不良」である。

調査項目	本年	平年	比較
収穫期(月・日)	9.21	9.17	4
収穫時熟度	黄初～黄中	黄初～黄中	—
茎葉生草収量(kg/10a)	2,700	3,799	△ 1,099
雌穂生草収量(kg/10a)	1,581	1,783	△ 201
総体生草収量(kg/10a)	4,282	5,582	△ 1,300

注 1) 平年値は前7カ年のうち最豊年(平成26年)、最凶年(平成28年)を除く5カ年の平均値。

2) △印は早または減を示す。

3) 供試品種は「チベリウス」。